

Made in 羽根倉通り ～東京サンエス総合カタログ Vol.29～

Vol.28 発行の 2020 年 11 月から 2 年と少し、新たに『TOKYO SAN-ESU UNIVERSAL CATALOG VOL.29』を明日 21 日に発行致します。地球規模の情勢不安は未だ終息終結しない中で、現状できる限りの内容で完成致しました。皆様の豊かな自転車生活にお役立てくだされば幸いです。

▶ちょうど 1 年前の月刊サンエスウォッチング Vol.43 で「SAN-ESU BASE 羽根倉通り」の取り組みに向かわんとする思いを綴っていましたが、昨年 7 月に無事オープンし、地域の人や行き交うサイクリストの皆さんとの交流が生まれ、未だに紛争や疫病など困難な問題を乗り越える糸口の見えない混沌の中でも、皆様から沢山の元気を戴きました。

そして、この新しいカタログ作りにも、思いもよらない地域のご縁がありました。

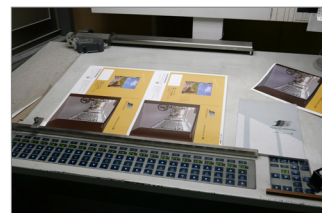
▶制作はいつものように東京サンエス本社内で行いましたが、印刷や製本などの製作を「SAN-ESU BASE 羽根倉通り」のお隣に立地する印刷会社様をお願いしました。誰もが想像つきませんでした最新カタログは・・・

・・・『Designed in 上野御徒町・Made in 羽根倉通り』なのです。



▶色の細かな調整をしながら、表紙と裏表紙が印刷されていきます。

◀お隣でカタログが作られていく場面を見学させていただきました。



▲見たことのないような機械が一緒に働いています。ページごとにまとまって行きます。



▲表紙とくっつけるための糊付け。ハイスピードで紙が進んでいきます。



▲ページ状態になり、このあと裁断されます。



▲表紙と裏表紙が合体。次の工程へと進んでいきます。



▲バシッと綺麗に出来上がっています。束にするために 2 階へ移動して行きます。



▲ 20 冊ごとに束になって梱包されていきます。



▼お隣の工場から直接フォークリフトで到着するカタログ。



▲第一便が到着。



向かって左に「ティーケー出版印刷」さん、右が「SAN-ESU BASE 羽根倉通り」。社長様から社長へ手渡し納品されました。めでたし、めでたし。

シクロクロス全日本選手権 2023 (1 月 15 日 愛知) OnebyESU JFF#807 に乗る男子 U23「鈴木来人」選手、女子 U23「大蔵こころ」選手



◀ 男子 U23 出場の鈴木来人選手は開発中の新型フロントフォークを実践投入。上々の仕上がりとっています。



▲レジェンド「辻浦圭一」氏がサポートし万全の 3 台体制で臨みました。



▲結果は 2 位、U23 最終年となる次年度に向けて既にスタートしています。



◀女子エリートでのレース参加となった U23 の大蔵こころ選手。5 位と悔しい結果となりましたが、U23 世界選手権日本代表メンバーに選ばれました。日本選手内でも小柄なこころ選手からの製品フィードバックも非常に大切です。

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。昨年は当社にとって充実した一年となりました。

埼玉県志木市の荒川沿いに「SAN-ESU BASE 羽根倉通り」という施設をオープンするという新しい取り組みにチャレンジしました。その充実した時間の中で最も貴重で心が温まったと感じたことは多くのサイクリストや地域の方々と直接コミュニケーションをとることができ、その空間と時間を共有できたことでした。それによって多くの方々に支えられていることを肌身で実感できたことも感謝とともに幸せを感じる時間となりました。

コロナ禍を経てコミュニケーションの重要性を再認識し、今年も、これから先も、伝え合う時間を大切にしていきたいと思っています。

今年は年初めから 2 年振りに東京サンエス総合カタログも多くの方々のご協力を得て発行でき、カタログを通して全国津津浦浦の方々とコミュニケーションを取れる幸せを噛み締めています。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

代表取締役 坂井美紀